

指 定 管 理 者 実 績 評 価 表

障がい福祉課

| | |
|-------|----------------------|
| 施設名 | 障害福祉サービス事業所花の実園 |
| 指定管理者 | 社会福祉法人 習愛会 |
| 指定期間 | 平成28年4月1日～2020年3月31日 |

| 評価（特記事項） | 総合評価 |
|--|------|
| <p>福祉サービスについて、就労支援B型事業では施設周辺の関係機関や地域との繋がりを糧にした利用者の成長に寄与しうる業務分野として、食品販売を積極的に行うと共に、「共同受注」を念頭に他の事業者との協力関係を強めるなど、就業の機会の増加に向け、売店運営の拡大や新たな受注作業の拡大に積極的に取り組んでいる。</p> <p>生活介護事業では利用者の支援のニーズに伴い、独自に用具を導入するなど、日常生活動作向上のための支援を行っている。</p> <p>利用者やその家族への支援については、職員間での情報共有をミーティングを行うことで利用者に対する共通理解を図り、連絡帳で保護者と情報共有を行っている。</p> <p>また、建物・設備は適切に管理され、清潔に保たれており、安定した運営がなされている。</p> <p>更に、地域交流・連携の点においては、発注元である地元企業や関係機関と良好な関係を保つことで更なる受注機会の獲得に繋げるなど、地域に根差した福祉事業所としての独自のスタイルを確立している。</p> <p>概ね要求水準に達しているが、更なる事業の拡大や、関係機関や利用者に対する積極的な広報活動による工賃向上に向けた取組、防災面・防犯面の強化に向けた取組を期待する。</p> | A |

| 区分 | 項目 | 評価観点 | 評価 | 個別の評価 |
|-------------------------------|---------------------------------------|---|----|-------|
| 保 I 市民の 平等な 利用の 確 | 1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度 | 1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。 | A+ | |
| | 2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫 | 1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。 | A | |
| II 財政的能力及び人的能力の保有 | 1 施設管理、安全対策の内容の妥当性 | 1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 備品が適切に管理されているか。 | B | |
| | | 3 清掃業務において、利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。 | A | |
| | | 4 警備業務において、安全で安心感のある環境を確保しているか。 | A | |
| | | 5 外構施設の保守点検において、安全性が確保され、良好な機能が保持されているか。 | A | |
| | | 6 植栽・樹木等の維持管理において、利用者が快適に過ごせるような景観が保たれているか。 | A | |
| | | 7 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。 | A | |
| | | 8 地球温暖化防止に係る取り組み（冷暖房温度設定・節水・節電他）を実践しているか。 | A | |
| | 2 経済的（経営・収支・資産等）に安定した運営 | 1 経営的（収支・資産等）に安定しているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。 | A | |
| | 3 適正な職員の配置 | 1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。（仕様書の人員配置は満たされたか） | A | 要求水準 |
| | 4 個人情報の保護 | 1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。 | B | 要求水準 |
| | 5 緊急事態への対応策 | 1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 事故発生時の対応体制が確立されているか。 | A | |
| | | 3 災害発生時の対応体制が確立しているか。 | A | |

| 区分 | 項目 | 評価観点 | 評価 | 個別の評価 |
|---|--|---|----|-------|
| Ⅲ 能当 力該 及施 設の 経の 費の 効用 を最 大限 に発 揮さ せる | 1 サービスの向上及び利用者の増加等、施設の効用を最大限に発揮させる取り組み内容 | 1 利用しやすい受付案内を実施しているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。 | A | |
| | | 3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。 | A | |
| | | 4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないように、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。(研修計画は適切であったか。) | A | |
| | | 5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。 | A | |
| | | 6 利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。 | A | |
| | | 7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。 | A | |
| | | 8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。 | A | |
| | | 9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。 | A | |
| | | 10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。 | A+ | |
| | 2 管理運営経費の縮減 | 1 指定管理料は適正に執行されているか。 | | A |
| 2 事業計画書等で示した利用料金収入の目標値がどの程度達成されているか。(当初収支計画と実態の相違) また収入-収支がプラスになっているか。 | | | | |
| 3 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。 | | A | | |
| 利Ⅳ 用施 設状 況の | 1 施設の利用実績 | 1 施設利用者延べ人数 | A | 要求水準 |
| | | 2 施設利用者一日平均人数 | A | |
| Ⅴ そ の 他 | 1 市民(利用者)から寄せられた具体的意見 | 1 寄せられた苦情の具体的事例及び対応 | A | 要求水準 |
| | | 2 特に多く寄せられた賞賛意見 | A | |
| Ⅵ 個 別 事 項 | 1 提案事項 | 1 利用者の拡大及び市民利用の考え方について | A | 要求水準 |
| | | 2 給食の提供について | A | |
| | | 3 健康管理・検診等医務に関することについて | A | |
| | | 4 衛生管理について | A | |
| | | 5 保護者及び保護者会との連携について | A | |
| | | 6 地域振興について | A | |
| | | 7 送迎について | A | |
| | | 8 ボランティア及び実習生の受入について | A | |
| | | 9 その他特に提案したいこと 作業開発(製造販売)について | A | |
| | | 9 その他特に提案したいこと 地域交流(喫茶室営業)について | B | |
| | | 9 その他特に提案したいこと 日中一時支援事業について | A | |
| | | 9 その他特に提案したいこと 業務マニュアルについて | A | |

評価段階：A+～C

要求水準とは、協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準

| | |
|--------------------------|----|
| A+ (要求水準を上回る) の数 | 2 |
| A (要求水準と同等) の数 | 42 |
| B (要求水準だが更なる取組が期待される) の数 | 3 |
| C (要求水準に至らない) の数 | 0 |